

早急にすべての新幹線車両に対応できる 車いす用スロープの配備を申し入れる！ 新型車いす用スロープに不具合が発生！

8月11日、東海労新幹線関西地本は関西支社に対して、早急にすべての新幹線車両に対応できる車いす用スロープの配備を申し入れました。

6月、新幹線各駅に対して、N700Sに対応できる新型車いす用スロープが配備されました。しかし、新型スロープに不具合があることが判明しました。

不具合は、スロープとホームの接する部分に角度が発生し（イメージ図参照）、車いすの前輪が引っかかりスムーズに乗降できなくなるといったものです。

特に、乗車時に引っかかったときに、車いすを力を入れて押すと前のめりに転倒する恐れがあります。

会社はスロープの不具合について把握していて対策を講じることになっています。しかし、2ヶ月経過した現在でも対策を講じている動きが見えません。

よって、地本は関西支社に対して「早急にすべての新幹線車両に対応できる車いす用スロープの配備」を申し入れました。

○の印の部分に角度が発生します。（イメージ図）



